

# 社会資本総合整備計画

- ・仙台市安全で安心な都市公園づくり(防災・安全)

## 事後評価資料

仙台市

平成30年3月

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	仙台市安全で安心な都市公園づくり（防災・安全）										
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）				交付対象	仙台市					
計画の目標	(1) 地震や津波などの自然災害から市民の安全を守るとともに、災害時においても多様な機能を発揮するみどりの空間を確保します。 (2) 公園施設のバリアフリー化を進めるとともに、老朽化した施設の改修を行い、安全で安心な都市公園づくりを行います。										
計画の成果目標（定量的指標）	・都市公園の一人当たり面積を12.8㎡(H21末) から14㎡/人 (H27末) に増加										
定量的指標の定義及び算定式	一人当たりの都市公園面積 = 都市公園公告面積 / 仙台市域内人口 (㎡ / 人口)										備考
	当初現況値			中間目標値			最終目標値				
	(H21末)			(H25末)			(H27末)				
	12.8 ㎡			-			14.0 ㎡				
全体事業費	合計 (A+B+C)	9,278 百万円	A	8,966 百万円	B	0 百万円	C	312 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		3.4%

事後評価

1. 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価委の実施時期
本市独自に実施	平成29年度（繰越事業があったため、平成28年度に交付対象事業完了）
	公表の方法
	ホームページによる公表

交付対象事業

A 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-A-1	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	都市公園事業 (青葉山公園)	青葉山公園園路広場整備等 50.3ha	仙台市						3,245	
1-A-2	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	都市公園事業 (西公園)	西公園園路広場整備等 10.8ha	仙台市						1,740	
1-A-3	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	都市公園事業 (高砂中央公園)	高砂中央公園園路広場整備等 14.5ha	仙台市						1,338	
1-A-4	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	都市公園事業 (大年寺山公園)	大年寺山公園園路広場整備等 45.5ha	仙台市						600	
1-A-5	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	都市公園事業 (岩切駅2号公園)	園路広場整備等 0.3ha	仙台市						60	
1-A-6	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	都市公園事業 (連坊あづま公園)	園路広場整備等 0.1ha	仙台市						13	
1-A-7	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	都市公園事業 (富沢駅東6号公園)	園路広場整備等 0.5ha	仙台市						86	
1-A-8	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	都市公園事業 (中田一丁目公園)	園路広場整備等 0.3ha	仙台市						11	
1-A-9	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	都市公園事業 (湯向3号公園)	園路広場整備等 0.2ha	仙台市						23	
1-A-10	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	仙台市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	市内18公園のバリアフリー化	仙台市						538	H24：東日本大震災により休止
1-A-11	公園	一般	仙台市	直接	仙台市	仙台市公園施設長寿命化対策支援事業	市内347公園の遊具等改築	仙台市						1,312	
合計												8,966			

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
									合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-C-1	計画・調査	一般	仙台市	直接	仙台市	青葉山公園調査、計画策定業務	調査、測量、基本計画の策定	仙台市						80	
1-C-2	計画・調査	一般	仙台市	直接	仙台市	西公園再整備調査、計画策定業務	調査、測量、基本計画の策定	仙台市						30	
1-C-3	施設整備	一般	仙台市	直接	仙台市	西公園案内標識等整備事業	案内板・解説板等の設置	仙台市						20	
1-C-4	計画・調査	一般	仙台市	直接	仙台市	高砂中央公園調査、計画策定業務	調査、測量、基本計画の策定	仙台市						20	
1-C-5	施設整備	一般	仙台市	直接	仙台市	高砂中央公園案内標識等整備事業	案内板・解説板の設置	仙台市						20	
1-C-6	計画・調査	一般	仙台市	直接	仙台市	大年寺山公園調査、計画策定業務	調査、測量、基本計画の策定	仙台市						10	
1-C-7	施設整備	一般	仙台市	直接	仙台市	大年寺山公園環境整備事業	公園機能補完施設整備、案内板・解説板の設置	仙台市						70	
1-C-8	計画・調査	一般	仙台市	直接	仙台市	安全安心事業公園調査、計画策定業務	基本計画の策定	仙台市						20	
1-C-9	施設整備	一般	仙台市	直接	仙台市	安全安心事業公園環境整備事業	公園機能補完施設整備、案内板・解説板等の設置	仙台市						36	
1-C-10	施設整備	一般	仙台市	直接	仙台市	長寿命化対策支援環境整備事業	公園機能補完施設整備、案内板・解説板等の設置	仙台市						6	
									合計					312	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		
1-C-1	青葉山公園整備事業(A-1)にあわせ、調査、測量、計画策定等を行うことにより、地下鉄東西線(仮称)国際センター駅や、各種関連施設との連携による公園利用者の増大と防災公園としての機能を高める。														
1-C-2	西公園再整備事業(A-2)にあわせ、調査、計画の策定を行うことにより、地元町内会との調整や、地下鉄東西線(仮称)西公園駅等の施設との調整が図られ、公園利用者の増大と防災公園としての機能を高める。														
1-C-3	西公園再整備事業(A-2)にあわせ、案内板や解説板等の設置を行うことにより、快適な公園利用の促進と安全で効率的な避難方法の周知を図る。														
1-C-4	高砂中央公園整備事業(A-3)にあわせ、調査、計画の策定を行うことにより、地元町内会との調整や、各種施設との調整が図られ、公園利用者の増大と防災公園としての機能を高める。														
1-C-5	高砂中央公園整備事業(A-3)にあわせ、案内板や解説板の設置を行うことにより、快適な公園利用の促進と安全で効率的な避難方法の周知を図る。														
1-C-6	大年寺山公園整備事業(A-4)にあわせ、調査、基本計画の策定を行うことにより、地元町内会との調整や、各種施設との調整が図られ、公園利用者の増大と防災公園としての機能を高める。														
1-C-7	大年寺山公園整備事業(A-4)にあわせ、案内板や解説板の設置を行うことにより、快適な公園利用の促進と安全で効率的な避難方法の周知を図る。														
1-C-8	仙台市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業(A-10)にあわせ、調査、基本計画の策定を行うことにより、地元町内会との調整や、各種施設との調整が図られ、公園利用者の増大と、避難時の効率的な公園利用に寄与する。														
1-C-9	仙台市都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業(A-10)にあわせ、公園機能を補完する公園内の園路整備等の環境整備や、案内板や解説板の設置を行い、快適な公園利用と安全で効率的な避難方法の周知を図る。														
1-C-10	仙台市公園施設長寿命化対策支援事業(A-11)にあわせ、公園機能を補完する公園内の園路整備等の環境整備や、案内板や解説板の設置を行い、快適な公園利用と安全で効率的な避難方法の周知を図る。														

その他関連する事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		

A'	0 百万円	B'	0 百万円	C'	0 百万円	効果促進事業費の割合 (C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))	0.0%
----	----------	----	----------	----	----------	---	------

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		都市公園等の整備により、災害時における避難地面積の増加を図ることができた。		
II 定量的指標の達成状況				
一人当たりの都市公園面積	最終目標値	14.0 m <sup>2</sup>	目標値と実績値 に差が出た要因	目標値を達成した。
	最終実績値	14.4 m <sup>2</sup>		

3. 特記事項(今後の方針等)
<p>本計画に基づく事業の進捗により、当初目標としていた都市公園の整備を行うことができた。 引き続き、市民の安心・安全に資する公園等整備を推進するため、次期(H28~H32)社会資本総合整備計画においても、効率的かつ効果的な都市公園・緑地等事業を推進する。</p>